**大阪府消費生活センター　6月の相談件数（速報値）**

**相談件数 631件（対前月比10.7％減、対前年同月比19.2％減）**

**全体　上位５件**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 順位 | 相談内容 | 相談件数 |
| １位 | 健康食品 |  38 件 |
| ２位 | 化粧品 |  32 件 |
| 賃貸アパート・マンション |  32 件 |
| ４位 | 工事・建築 |  18 件 |
| 移動通信サービス |  18 件 |

・1位の「健康食品」２位の「化粧品」ともに定期購入に関する相談が８割以上でした。

　相談者の約８割が50歳以上の中高年でした。

・同じく2位の「賃貸アパート・マンション」については、退去時の原状回復に関するトラブルが10件でした。

　その他、入居時の契約トラブルや居住中のトラブル（設備不良等）の相談が寄せられました。

・4位の「工事・建築」は、10件が訪問販売での屋根工事・外壁工事についての相談でした。そのうち契約当事者が65歳以上の相談は6件でした。

**６５歳以上　上位5件**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 順位 | 相談内容 | 相談件数 |
| １位 | 健康食品 | 14件 |
| ２位 | 化粧品 | 12件 |
| ３位 | 工事・建築 | 8件 |
| ４位 | 移動通信サービス | 7件 |
| ５位 | 修理サービス | 6件 |

・4位の「移動通信サービス」は、「大手通信関連会社をかたり、心当たりのない料金請求をされた」 「見知らぬ番号からの国際電話があり、個人情報を伝えてしまった」等の相談が寄せられました。

 心当たりのない料金の請求について「何か変だな」「おかしいな」と不安に思ったら消費生活相談窓口に相談しましょう。